

東海第二発電所の安全確保をより確実にするため、東海村にある当社の「東海総合研修センター」に発電所員を派遣し、発電所の安全運転に資する人材の育成に向けた、さまざまな教育・訓練を実施しております。また、福島第一原子力発電所の事故の教訓も反映し、フルスコープシミュレータを使用して実践的な訓練等を継続して実施しております。

東海総合研修センターの概要

東海総合研修センターには、東海第二発電所の中央制御室を実物と同じ規模で再現したフルスコープシミュレータや各種保守・保修訓練設備などを設置しており、運転員や保修員等が発電所の運転や保修を安全第一で行うために必要な知識、技能を体系的に習得しています。



東海総合研修センター



フルスコープシミュレータ

フルスコープシミュレータを使った訓練



フルスコープシミュレータを使った訓練(交流電源喪失事象)

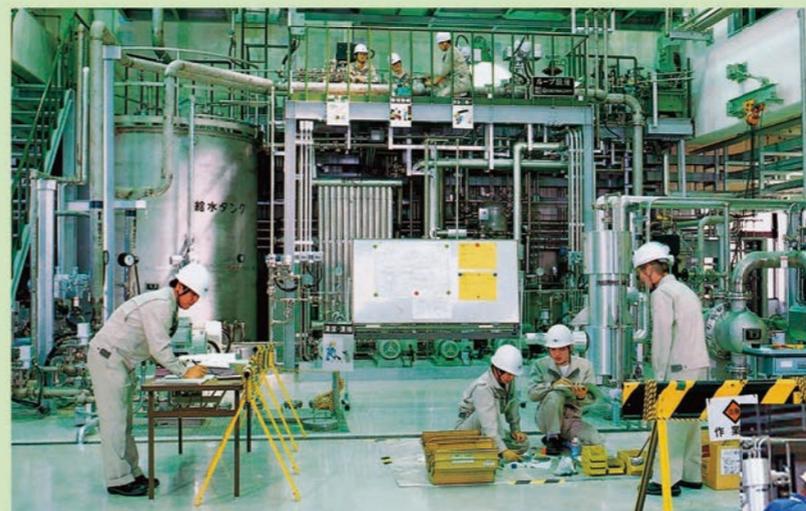


模擬災害対策本部との連携訓練



東海第二発電所の中央制御室を実物と同じ規模で再現したフルスコープシミュレータを使って、万一の事故に対する実践的な連携訓練を運転員と災害対策本部要員が繰返し行っています。

保修訓練



実際の系統を模擬した設備を使用した
保修訓練



機器の分解・組立

保修訓練施設は、保修業務等に必要の実務知識・技能を体系的に習得させる設備を備えており、「実機を模擬した設備を活用し、自ら手を触れて、肌で体得する」ことを重点に教育を行っています。

保守・保修の直営化の教育訓練

保守・保修の技術力向上や設備保全の充実を図るための教育訓練として、発電所の機器の状態を常に監視し、設備の劣化状況に応じて点検を行うことを判断する「設備診断」や、機器の点検を社員自らが行うことができるように「保修工事」の訓練を繰返し行っています。



設備診断による機器状態データの
採取・解析・監視

私たち原電は、東海第二発電所の安全対策に全力で取り組んでいます。

東海第二発電所では、安全確保をより確実にするために、さまざまな訓練を繰り返し行っています。



火災発生を想定し、定期的に実施している
自衛消防隊による消火訓練



電源の多様化のため配備した、多目的に使用可能な低圧電源車
から電源を供給するためのケーブル接続訓練



地下タンク(淡水)から原子炉等へ
注水するための夜間注水訓練



災害現場を探索するために階段を登る災害対策用ロボットの
遠隔操作訓練



放射線遮へいベストを着用してのホイールローダ操作性確認訓練
(第3者評価のため、運転席扉を開けた状態での運転操作)



大容量ポンプ車から送られる水を接続口まで
ホースで延長するための夜間接続訓練

発電所トピックス

火災撲滅に向けた運動を実施中です

火災撲滅に向けた運動の一環として、毎週月曜と金曜の朝、昼の作業開始にあわせて、所員が消防車に乗り込み、構内を巡回しながら大きな声で火災撲滅を呼びかけています。



発電所の現況

燃料は原子炉から全て取り出され、使用済燃料プールで冷却しています。

東海原子力館（東海テラパーク）のお知らせ

東海テラパークでは、東海第二発電所の安全対策や訓練の様態等を、各種パネルやビデオでご覧いただくことができますので、ぜひお越しください。



展示物のご案内

*地域の方々作品を展示しています

●1月14日～3月6日

「つるし雛」展

～どなたでもご覧いただけます～



東海テラパーク

所在地 那珂郡東海村白方1-1
電話 029-287-1252
開館時間 9時～16時30分
入館料 無料
休館日 年末年始(12/29～1/3)

お問い合わせ先
土日祝日を除く 9時～17時



日本原子力発電株式会社

茨城総合事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511
東海事務所 茨城県那珂郡東海村白方1-1 TEL:029-287-1250

当社ホームページ
<http://www.japc.co.jp/>